



「大河ドラマ 平清盛 公式ツイッター企画『盛絵』展」の開催について

— 全国で初めての巡回展示を広島で開催します —

1 概要

大河ドラマ「平清盛」広島県推進協議会（以下「協議会」という。）では、ドラマ放送を契機に、広島県の魅力を全国に発信し、本県のイメージアップ及び観光客の誘致促進等に努めているところです。

9月に「清盛フェア in 広島ブランドショップTAU」を開催し、この中で、NHK主催により、大河ドラマ公式ツイッター企画で寄せられたドラマ出演者等の似顔絵「盛絵」（もりえ）を展示したところ、大変好評を博したことから、この度、NHK広島放送局と協議会が協働して、全国で初めての「盛絵」巡回展示を、清盛ゆかりの地・広島県を会場として開催する運びとなりました。

展示は、福山と広島県の県内2か所において、合計約1ヶ月間にわたって実施します。展示開始の10月17日(水)には、オープニングセレモニーを行う予定ですので、報道関係の皆さまの取材をお待ちしています。

○オープニングセレモニー

- ・日時：10月17日(水) 14:30～
- ・場所：広島県立歴史博物館1階ロビー(福山市西町二丁目4-1)
- ・内容：大河ドラマ「平清盛」

「平宗盛」役 : 石黒英雄 様

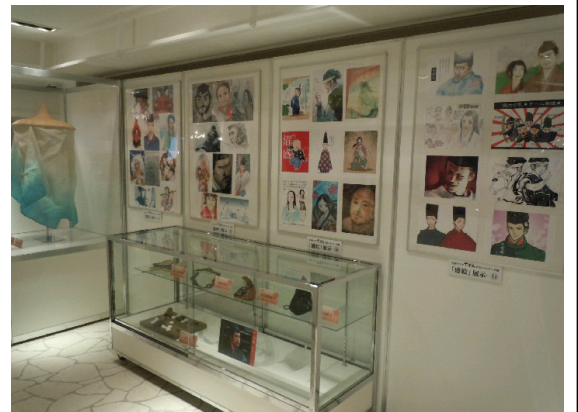
チーフプロデューサー : 磯 智明 様

県立歴史博物館館長 : 岡田圭史 様によるテープカット等

盛絵（もりえ）とは？

「盛絵」とは、大河ドラマ「平清盛」公式ツイッターに寄せられた番組出演者の似顔絵です。6月27日第24回「清盛の一番」の時に、ツイッターによる生解説を行いました。それ以来、自然発生的にフォロワーの方からイラストを寄せられるようになりました。次第にフォロワーの中でイラストを応募することが流行り始め、NHKにおいて「盛絵」と名づけました。6月から始まり、既に300点を超える作品が寄せられています。

一枚一枚がとても個性的で、収録スタジオの前に飾り、出演者に喜ばれている様子なども番組HPで紹介されました。



9/16～28 清盛フェア in 広島ブランドショップ TAU での展示風景

2 展示期間・場所等

(1) 第1期（広島県東部エリア）

○期 間：平成24年10月17日(水)～11月4日(日)

○場 所：広島県立歴史博物館1階ロビー及び2階特設スペース
(福山市西町二丁目4-1)

○展示物：盛絵300点以上、撮影小道具（藤原頼長のオウム(模型)、台本など）

○観覧料：無料（但し、県立歴史博物館の常設展示及び企画展示の観覧には入館料が必要となります）

○主 催：NHK広島放送局、大河ドラマ「平清盛」広島県推進協議会

○その他：観覧可能時間等は、博物館の開館日・開館時間に準じます。
(開館時間9:00～17:00。月曜休館(祝休日の場合は開館))

広島県立歴史博物館について (平成元年(1989年)11月3日開館)

広島県立歴史博物館は、鎌倉時代から室町時代にかけて繁栄した港町の跡として、全国的にも有名な「草戸千軒町遺跡」を中心に、瀬戸内地域の交通や交易、民衆生活と文化に視点を当てた博物館です。

大河ドラマ「平清盛」では、清盛の生きた平安時代末期の町並みや庶民の生活様式を映像化するにあたって、同館の「草戸千軒」の復元展示等を参考とするため、スタッフも数回にわたって来館されました。



草戸千軒の復元展示

また、清盛は、日宋貿易を積極的に進め多量の宋銭を輸入し、貨幣経済の基礎を構築しましたが、同館には、遺跡から出土した多数の宋銭が展示されているなど、清盛の治世に関わりのある展示物も多数あります。

こうしたことから、博物館では、「巡回展 平清盛の時代と瀬戸内海」を主催し、平家ゆかりの史料等を県内11の市町で巡回展示を行うなど、積極的に「清盛ゆかりの地・広島」の発信に取り組んでいるところです。

詳細：<http://www.manabi.pref.hiroshima.lg.jp/rekishih/>



※博物館及びその周辺のふくやま文化ゾーン内の各施設において、秋の企画展開催中!!

(2) 第2期（広島県西部エリア）

○期 間：平成24年11月6日(火)～11月19日(月)

○場 所：そごう広島店10階レストラン街特設会場（広島市中区基町6-27）

○展示物：盛絵300点以上、撮影小道具（藤原頼長のオウム(模型)、台本など）

○観覧料：無料

○主 催：NHK広島放送局、大河ドラマ「平清盛」広島県推進協議会

○その他：観覧可能時間等は、そごう広島店の営業日・営業時間に準じます。
(営業時間10階レストラン街11:00～22:00)